学校番号	T1202

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（通信）世界史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	『新詳世界史探究』（帝国書院）						
副教材等	自作教材・プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の歴史について、様々な資料から歴史に関する情報を適切かつ効果的に調べてまとめ、歴史に見られる課題を把握し、課題の解決を考察させる。
・写真や絵図などの視覚教材を多く活用し、生徒が考察・理解しやすいよう努める。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、歴史に見られる課題について考察し、考察したことを自らの言葉で表現している。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間(後期中間)	諸地域の歴史的特質	・中華文明の形成 ・秦漢帝国と東アジア ・遊牧帝国の興亡と移動 ・南アジアの文明と国家形成 ・東南アジアの社会と国家形成 ・オリエント文明の興亡 ・地中海周辺と西アジアの帝国 ・ヨーロッパへ広がるキリスト教 ・イスラームの誕生	a:中華王朝の特徴やアジア諸地域の歴史的特質、オリエント文明・古代ギリシア・ローマ帝国・イスラーム世界の特徴について理解している。 b:中華王朝の特徴やアジア諸地域の歴史的特質、オリエント文明・古代ギリシア・ローマ帝国・イスラーム世界の特徴について考察し、自らの言葉で表現している。 c:中華王朝の特徴やアジア諸地域の歴史的特質、オリエント文明・古代ギリシア・ローマ帝国・イスラーム世界の特徴を主体的に追究しようとしている。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	授業観察 振り返りシート
		・イスラーム世界の拡大 ・ヨーロッパ封建社会の展開 ・ユーラシア大帝国の出現 ・明の国際秩序と東・東南アジア ・世界帝国清とアジア諸国の成熟 ・スペインとポルトガルの進出 ・イスラーム世界の成熟 ・ルネサンスと宗教改革 ・主権国家の形成 ・イギリスとフランスの覇権争い	a:モンゴル帝国がユーラシア各地にもたらした影響、明王朝と清王朝の特徴、スペインとポルトガルの海外進出の影響、ルネサンス運動や宗教改革がヨーロッパに与えた影響について理解している。 b:モンゴル帝国がユーラシア各地にもたらした影響、明・清王朝の特徴、スペインとポルトガルの海外進出の影響、ルネサンス運動や宗教改革がヨーロッパに与えた影響について考察し自らの言葉で表現している。 c:モンゴル帝国がユーラシア各地にもたらした影響、明王朝と清王朝の特徴、スペインとポルトガルの海外進出がヨーロッパや南北アメリカ大陸にもたらした変化、ルネサンス運動や宗教改革がヨーロッパに与えた影響を主体的に追究しようとしている。			

前期期末(後期期末)	諸地域の結合・変容	・産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・ラテンアメリカの独立 ・イギリスの覇権 ・国民国家の形成 ・アメリカ合衆国の発展 ・イスラーム王朝の解体と変容 ・アジア諸国の変容 ・帝国主義 ・第一次世界大戦 ・世界恐慌 ・第2次世界大戦 ・戦後の国際秩序と冷戦	a:産業革命・アメリカ独立革命・フランス革命が世界に与えた影響について理解している。ヨーロッパでの国民国家の形成・アメリカ合衆国の国家統合について理解している。欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容や帝国主義が世界各地に与えた影響について理解している。2度の世界大戦が起こった理由や世界各地に与えた影響を理解している。 b:産業革命・アメリカ独立革命・フランス革命が世界に与えた影響について考察し、自らの言葉で表現している。2度の世界大戦が起こった理由や世界各地に与えた影響について考察し、自らの言葉で表現している。 c:産業革命・アメリカ独立革命・フランス革命が世界に与えた影響を主体的に追究しようとしている。2度の世界大戦が起こった理由や世界各地に与えた影響を主体的に追究しようとしている。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	授業観察 振り返りシート
	地球世界の課題	・冷戦の展開と平和の模索 ・集団安全保障と冷戦 ・多極化の始まり ・新しい国際秩序 ・冷戦下の経済秩序 ・グローバル経済の光と影 ・地球世界の課題の探究	a:冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争や東西両陣営の対立の経緯を理解している。冷戦終結後の国際秩序の変化や、冷戦終結後にグローバル化が進んだ状況を理解している。 b:冷戦終結以降のグローバル化がもたらした功績や課題について考察し、自らの言葉で表現している。 c:地球世界の課題について、歴史的な経緯を踏まえながら考察し、解決に向けて主体的に追究しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度